R5.7.24

赤穂経済２０２３

赤穂商工会議所

１．赤穂市の特徴

（地理的条件）

赤穂市は、兵庫県の南西部に位置しており、西は岡山県備前市、東は相生市、北は赤穂郡上郡町、南は播磨灘に面しており、主要都市へは、姫路市へ約30㎞、神戸市へ約70㎞となっており、その面積は126.85㎢で、兵庫県全体の1.5%を占める。

地形は北部を中心に市域面積の約7割を丘陵地が占め、その間を縫うように南北に流れる千種川沿いと南の播磨灘に面して農地や市街地など平地が広がり、気候は温暖で雨量が少ない瀬戸内型気候に属している。

（インフラの整備状況）

幹線道路は、国道2号及び250号が市域を東西に走り、国道373号が北へ延びている。高速道路は、山陽自動車道の赤穂インターチェンジがあり、神戸市まで約70分、大阪市まで約90分の近距離に位置する。また、播磨科学公園都市と山陽自動車道を直結する播磨自動車道が平成15年3月に開通している。

鉄道網は、国道250号とほぼ並行してJR赤穂線が走り、坂越駅、播州赤穂駅、天和駅、備前福河駅、北東部を通るJR山陽本線に有年駅があり、中央部を山陽新幹線が通過している。

（産業構造）

地場産業の製塩業に端を発する工業は、塩田跡地の臨海工業地帯を中核として発展を遂げてきた。現在は西浜工業団地、赤穂磯産業団地、赤穂清水工業団地などに先端技術産業をはじめ電気機械、化学、窯業等多種多様な企業が立地しており、製造業の中では売上高、付加価値額において、化学工業が多くを占めている。

令和3年経済センサスでは、従業員数別にみると第1次産業は1.8%であり農業と漁業が同率の割合で占めている。第2次産業は32.0%であり化学工業、窯業・土石製品製造業、電気機械器具製造業を中心とした産業が多くを占めている。第3次産業は66.2%であり卸売・小売業、医療・福祉、宿泊業・飲食サービス業が上位となっている。

サービス業は、“忠臣蔵のふるさと”“塩のまち”として知られた観光業を中心として捉えており、近年、当所では、地域資源の活用として市内飲食店と連携を図りながら「赤穂産牡蠣の味めぐり」という情報発信事業により交流人口の増加に取り組んでいる。

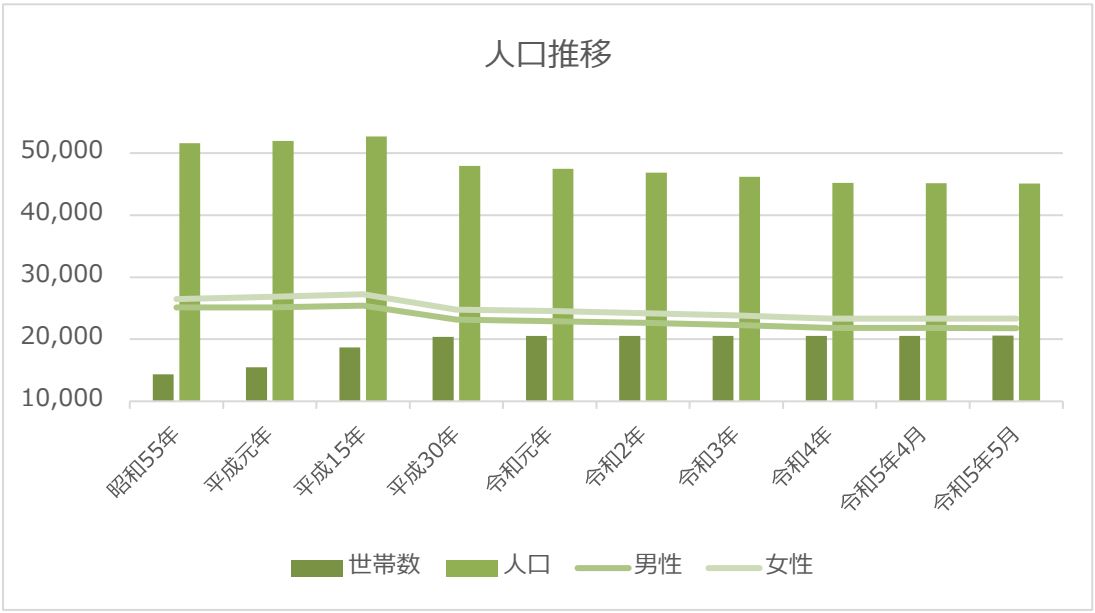
また、令和4年4月1日に空家等の活用により、移住、定住及び交流の促進並びに地域の活性化を図ることを目的として、届出制度や規制の合理化を定めた「空家等活用促進特別区域の指定等による空家等の活用の促進に関する条例（空家活用特区条例）」を兵庫県が制定した。同条例において空家等の活用を特に促進する必要がある区域を「空家等活用促進特別区域（特区）」として、令和5年3月31日に当市の坂越地区の一部区域が第1号の特区として県内で初めて指定された。

2．人口（住民基本台帳人口）

（単位：人）

年度区分	世帯数	人口	男性	女性
昭和55年	14,350	51,591	25,123	26,468
昭和58年	14,694	51,867	25,195	26,672
昭和61年	15,279	52,577	25,474	27,103
平成元年	15,502	51,946	25,124	26,822
平成3年	15,705	51,562	24,911	26,651
平成6年	16,228	51,656	25,007	26,711
平成9年	17,237	52,392	25,355	27,037
平成12年	18,179	52,806	25,619	27,187
平成15年	18,679	52,674	25,420	27,254
平成18年	19,286	52,154	25,166	26,988
平成21年	19,657	51,409	24,783	26,626
平成24年	20,095	50,742	24,542	26,200
平成27年	20,394	49,699	24,023	25,676
平成30年	20,407	47,921	23,158	24,763
令和元年	20,524	47,486	22,930	24,556
令和2年	20,537	46,853	22,645	24,208
令和3年	20,527	46,158	22,295	23,863
令和4年	20,544	45,174	21,838	23,336
令和5年4月	20,561	45,147	21,810	23,337
令和5年5月	20,574	45,115	21,782	23,333

（資料：赤穂市統計書）



３．市民所得（１人当り）

（単位：千円）

年度区分	給与	営業	農業	その他	分離譲渡	（内給与）
平成26年	3,100	3,636	3,017	1,751	10,308	6,772
平成27年	3,137	3,711	2,558	1,693	9,070	7,700
平成28年	3,125	3,570	2,828	1,686	11,583	11,102
平成29年	3,159	3,696	3,042	1,692	7,761	8,907
平成30年	3,202	3,779	2,515	1,694	8,893	8,344
令和元年	3,242	3,799	2,638	1,674	9,559	7,220
令和2年	3,258	3,699	2,459	1,679	3,417	6,379
令和3年	3,339	3,641	2,542	1,768	4,147	6,656
令和4年	3,371	4,035	2,757	1,788	3,960	5,728

（資料：赤穂市税務課）

４．産業構造

①事業所数

分　類	H13年	H16年	H18年	H21年	H24年	H26年	H28年	R3年
卸･小売業	709	631	604	581	495	508	485	426
宿泊、飲食サービス業	282	243	261	281	264	264	254	245
建設業	228	25	189	199	166	171	170	167
製造業	186	169	156	172	160	161	155	141
生活関連サービス業	-	-	-	186	178	187	187	158
医療、福祉	120	90	123	139	115	162	138	157
サービス業	26	17	24	19	18	19	19	21
他の産業含む総数	2,271	1,974	2,043	2,098	1,820	1,975	1,824	1,737

※H28年（兵庫県発表）・商工業者数：1,607・小規模企業数：1,214（対事業所数75.2%）

②小規模事業者数の推移

H13年	H18年	H21年	H28年
1,537	1,365	1,365	1,214

※定義：製造業・その他は従業員20人以下、商業・サービス業は従業員5人以下

（資料：事業所統計及び経済センサス調査から兵庫県が抽出したデータより）

③従業員数

（単位：人）

分　類	H13年	H16年	H18年	H21年	H24年	H26年	H28年	R3年
卸･小売業	4,300	3,993	3,795	3,826	3,400	3,483	3,234	3,040
宿泊、飲食サービス業	1,900	1,711	1,735	2,188	2,208	2,114	1,994	1,846
建設業	1,885	1,646	1,375	1,309	985	1,053	1,018	955
製造業	5,970	5,432	4,793	5,068	4,846	4,837	5,129	4,608
生活関連サービス業	-	-	-	814	888	791	836	659
医療、福祉	2,171	1,447	2,601	4,009	3,505	3,422	2,528	2,612
サービス業	267	100	258	153	156	213	214	223
他の産業含む総数	21,619	17,937	19,592	21,623	19,019	20,346	18,566	17,459

（資料：事業所・企業統計調査、経済センサス）

５．製造業（従事者４人以上の事業所）

（出荷額単位：万円）

年度区分	事業所数	従事者数	製造品出荷額	対前年比（%）
昭和60年	134	6,676	17,286,801	△3.0
昭和61年	141	6,474	17,516,495	1.3
昭和62年	130	6,179	17,308,625	△1.2
昭和63年	134	6,236	18,940,283	9.4
平成元年	130	6,271	19,488,487	2.9
平成2年	143	6,619	21,332,865	9.5
平成3年	146	6,636	22,339,545	4.7
平成4年	145	6,609	21,502,768	△3.7
平成5年	144	6,446	20,767,677	△3.4
平成6年	141	6,026	21,270,567	2.4
平成7年	146	5,943	21,432,037	0.8
平成8年	140	5,774	21,809,664	1.8
平成9年	135	5,558	22,877,409	4.9
平成10年	143	5,726	23,572,149	3
平成11年	130	5,389	23,581,090	0
平成12年	129	5,245	24,693,401	4.7
平成13年	121	5,219	23,056,684	△6.6
平成14年	116	4,776	22,943,075	△0.5
平成15年	119	4,888	22,931,155	△0.1
平成16年	117	4,788	23,517,881	2.6
平成17年	116	4,628	22,609,285	△3.9
平成18年	112	4,648	25,404,538	12.4
平成19年	115	4,560	28,122,557	10.7
平成20年	120	4,749	26,838,202	△4.6
平成21年	110	4,633	25,036,118	△6.7
平成22年	109	4,406	24,017,823	△4.1
平成23年	107	4,770	23,097,877	△3.8
平成24年	105	4,380	25,145,806	8.9
平成25年	99	4,266	25,235,444	0.4
平成26年	99	4,526	26,587,288	5.4
平成29年	95	4,531	28,932,066	8.8
平成30年	93	4,556	30,546,789	5.6
令和元年	93	4,516	30,001,195	△1.8
令和2年	91	4,409	30,697,234	2.3

（資料：経済センサス）

６．小売業

（単位：人、百万円、㎡）

年度区分	小売業				飲食店		
	事業所数	従業者数	年間販売額	売場面積	事業所数	従業者数	年間販売額
昭和45年	711	2,117	7,946	31,136	158	520	584
昭和47年	747	2,421	11,697	45,553	155	548	924
昭和49年	728	2,589	17,614	-	143	540	1,200
昭和51年	759	2,504	22,611	35,652	154	651	1,867
昭和54年	809	2,714	29,747	43,263	216	618	1,963
昭和57年	824	3,072	39,169	43,706	235	626	2,762
昭和60年	806	3,099	43,127	44,882	-	-	-
昭和61年	-	-	-	-	182	734	3,117
昭和63年	786	3,102	44,459	50,212	-	-	-
平成元年	-	-	-	-	189	805	3,587
平成3年	775	2,960	52,797	51,909	-	-	-
平成4年	-	-	-	-	186	776	4,021
平成6年	737	3,389	55,706	63,214	-	-	-
平成9年	656	3,125	59,888	65,083	-	-	-
平成11年	654	3,297	51,679	67,357	-	-	-
平成14年	586	3,374	51,492	80,119	63	433	3,602
平成16年	552	3,170	46,400	66,744	-	-	-
平成19年	511	3,034	50,758	70,604	-	-	-
平成24年	327	1,765	35,341	59,606	-	-	-
平成26年	353	2,368	44,590	72,997	-	-	-
平成28年	354	2,370	48,453	64,444	-	-	-
令和3年	334	2,294	41,953	64,767	-	-	-

（資料：経済センサス）

・令和3年度小売業の他市との比較

（単位：人、百万円、㎡）

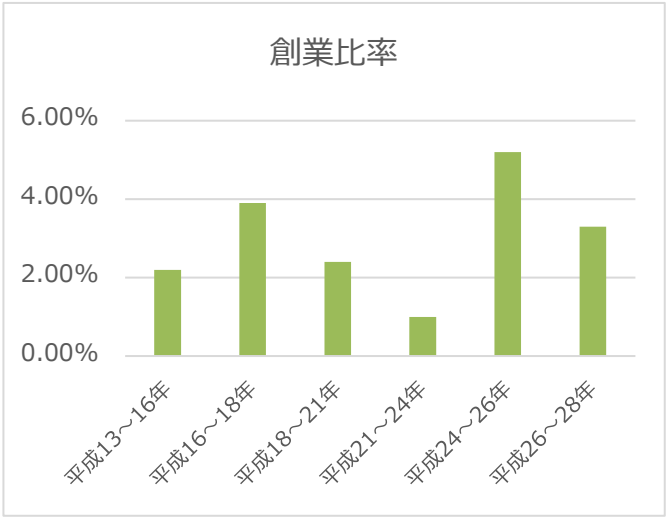
市　町	事業所数	従事者数	売場面積	年間販売額	1㎡販売額
赤穂市	334	2,294	64,767	41,953	647,752円
相生市	179	1,395	25,899	19,292	744,893円
たつの市	525	3,623	69,146	64,231	928,918円
小野市	279	2,112	39,435	31,508	798,985円
三木市	468	4,285	107,328	80,328	748,434円
加西市	298	2,183	57,264	37,644	657,376円
備前市	327	1,489	37,521	25,111	669,251円

（資料：経済センサス）

７．創業比率

期　間	創業比率
平成13～16年	2.20%
平成16～18年	3.90%
平成18～21年	2.40%
平成21～24年	1.00%
平成24～26年	5.20%
平成26～28年	3.30%

（資料：リーサス）



※創業比率とは、ある特定の期間において、「〔1〕新設事業所（又は企業）を年平均にならした数」の「〔2〕期首において既に存在していた事業所（又は企業）」に対する割合であり、〔1〕／〔2〕で求める。

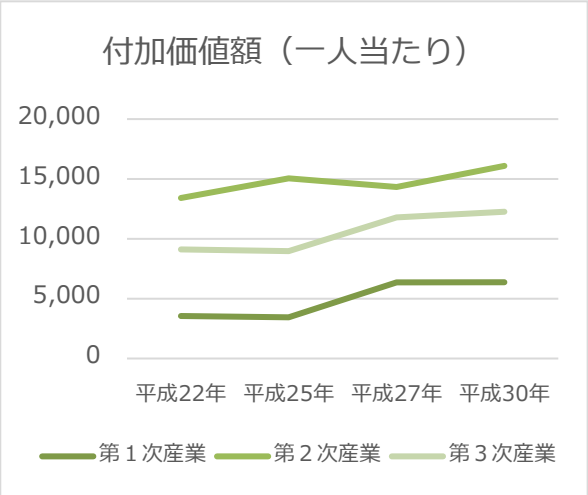
８．付加価値額（一人当り）

（単位：千円）

区　分	第１次産業	第２次産業	第３次産業
平成22年	3,550	13,410	9,110
平成25年	3,440	15,050	8,970
平成27年	6,360	14,340	11,780
平成30年	6,370	16,090	12,260

（資料：リーサス）

※地域が生産した商品やサービス等を販売して得た金額から、原材料費や外注費といった中間投入額を差し引いたもの。
※上記数値の推計方法は絶えず見直しが行われる関係上、随時、過去に遡って改定がなされるため、公開している数値から変化する場合があります。



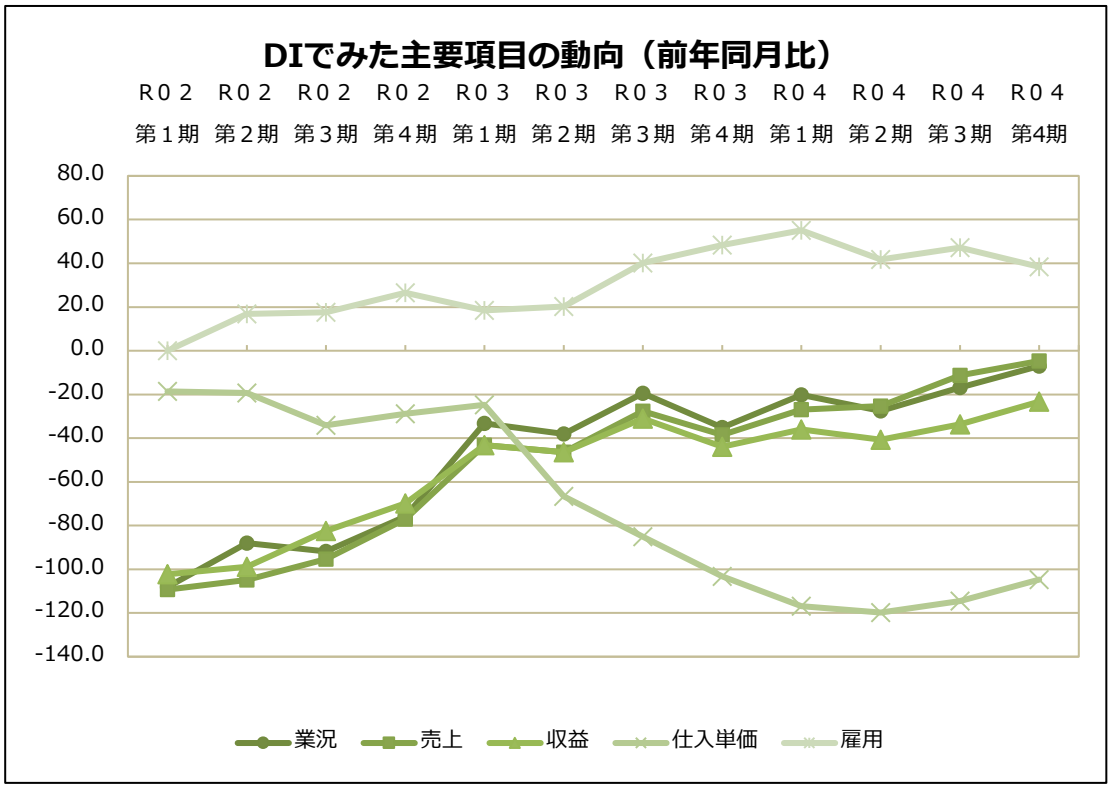
９．景気動向

①景気動向調査長期推移

売上ＤＩ

区　分	R3（第4期）	R4（第1期）	R4（第2期）	R4（第3期）	R4（第4期）
全体	-38.5	-27.0	-25.3	-11.2	-4.7
建設業	-66.7	-73.3	-26.7	-15.4	-7.1
製造業	-17.9	-44.0	-12.0	4.2	0.0
卸売業	-54.5	-66.7	-50.0	-33.3	-33.3
小売業	-63.6	-3.8	-52.0	-17.9	-16.7
サービス業	25.0	66.7	30.0	11.1	33.3
不動産・運輸業	-28.6	-20.0	-16.7	-33.3	20.0

（資料：赤穂商工会議所　景気動向調査）

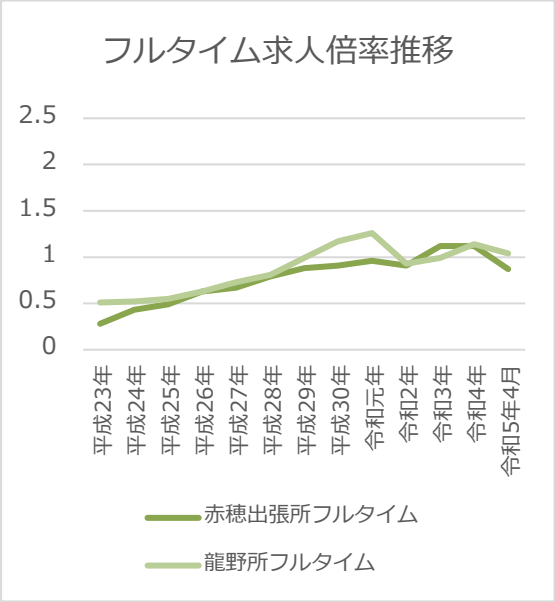


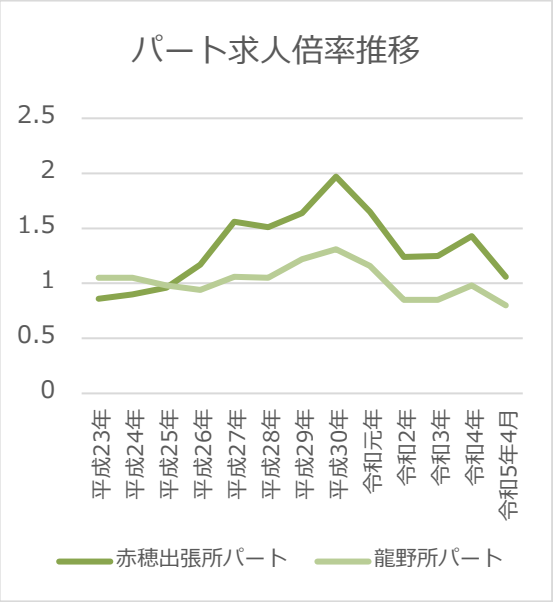
②有効求人倍率

※龍野所（龍野、相生、赤穂）

年度区分	赤穂出張所フルタイム	赤穂出張所パート	龍野所フルタイム	龍野所パート
平成23年	0.28	0.86	0.51	1.05
平成24年	0.43	0.9	0.52	1.05
平成25年	0.49	0.96	0.55	0.98
平成26年	0.63	1.17	0.63	0.94
平成27年	0.67	1.56	0.73	1.06
平成28年	0.79	1.51	0.81	1.05
平成29年	0.88	1.64	0.99	1.22
平成30年	0.91	1.97	1.17	1.31
令和元年	0.96	1.65	1.26	1.16
令和2年	0.91	1.24	0.93	0.85
令和3年	1.12	1.25	0.99	0.85
令和4年	1.12	1.43	1.14	0.98
令和5年4月	0.87	1.06	1.04	0.80

（資料：ハローワーク赤穂）





③金融機関融資（事業資金）：残高（各3月末日）

（単位：万円）

年度区分	金融機関計	市制度融資	合計
平成23年	4,161,700	48,136	3,852,536
平成24年	4,007,300	44,297	3,802,697
平成25年	3,884,700	48,060	3,686,960
平成26年	3,925,800	50,557	3,697,157
平成27年	4,119,400	49,030	3,901,530
平成28年	4,285,800	45,452	4,047,052
平成29年	4,284,200	42,957	4,065,257
平成30年	4,616,700	37,630	4,367,630
令和元年	4,721,400	41,238	4,762,638
令和2年	5,153,000	23,698	5,176,698
令和3年	5,153,000	23,698	5,176,698
令和4年	5,156,100	22,797	5,178,897

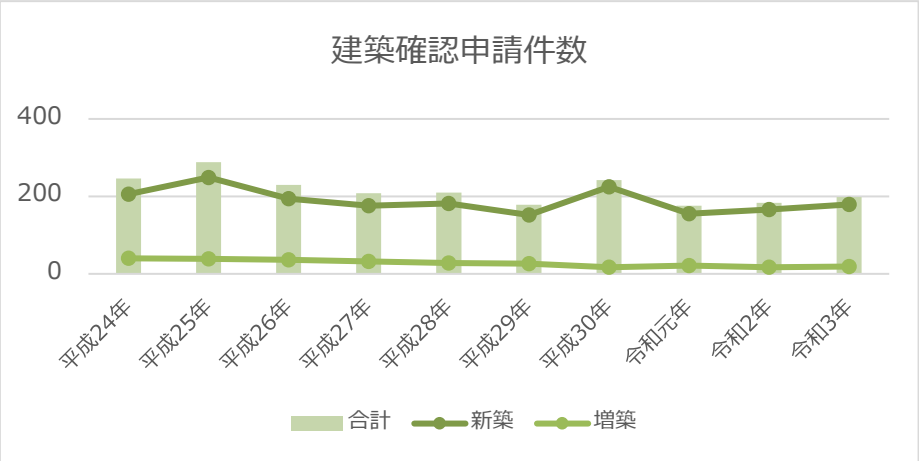
（金融機関計：みなと銀行、中国銀行、トマト銀行、兵庫信金、姫路信金、備前日生信金、播州信金、淡陽信組／市制度融資：赤穂市商工課）

④建築確認申請

（単位：件）

年度区分	区分	合計	専用住宅	併用住宅	店舗事務所	工場	その他
平成24年	新築	206	179 (5)	0	6	0	16
	増築	40	20 (0)	1	1	10	8
平成25年	新築	249	215 (10)	3	9	0	12
	増築	39	16 (1)	1	2	9	10
平成26年	新築	194	163 (10)	3	2	0	16
	増築	36	7 (0)	1	1	18	9
平成27年	新築	176	143 (7)	3	9	1	13
	増築	32	10 (0)	0	0	10	12
平成28年	新築	182	152 (10)	3	7	1	9
	増築	28	8 (0)	0	4	6	10
平成29年	新築	152	132 (1)	2	5	1	11
	増築	26	7 (0)	2	0	11	6
平成30年	新築	225	195 (1)	2	10	3	14
	増築	17	1 (0)	0	1	9	6
令和元年	新築	155	121 (2)	4	4	2	22
	増築	21	7 (0)	0	0	6	8
令和2年	新築	166	138 (5)	0	7	2	14
	増築	17	8 (0)	0	1	6	2
令和3年	新築	179	166 (2)	0	7	0	4
	増築	19	3 (0)	0	0	5	11

（）は共同住宅数（外数）　　（資料：赤穂市都市計画課）



⑤赤穂産牡蠣出荷額

（単位：万円）

年度区分	業者数	水揚量	水揚額	1業者平均	備考
平成20年	17	645ﾄﾝ	56,865	3,345	むき身換算
平成21年	16	568ﾄﾝ	53,575	3,348	〃
平成22年	16	720ﾄﾝ	75,628	4,727	〃
平成23年	17	665ﾄﾝ	72,420	4,260	〃
平成24年	17	819ﾄﾝ	94,342	5,550	〃
平成25年	17	695ﾄﾝ	91,297	5,370	〃
平成26年	15	419ﾄﾝ	65,928	4,395	〃
平成27年	16	449ﾄﾝ	68,958	4,310	〃
平成28年	16	586ﾄﾝ	83,343	5,209	〃
平成29年	15	565ﾄﾝ	71,574	4,772	〃
平成30年	16	472ﾄﾝ	68,743	4,296	〃
令和元年	15	468ﾄﾝ	74,505	4,967	〃
令和2年	17	530ﾄﾝ	66,866	3,933	〃
令和3年	17	611ﾄﾝ	95,088	5,593	〃
令和4年	17	484ﾄﾝ	88,798	5,223	〃

（資料：赤穂市農林水産課）

⑥TOPICS

・新型コロナウイルス感染症に対する経営相談窓口
　相談件数：309件（助成金・給付金299件、融資10件）
　※令和4年4月1日～令和5年3月31日

・あこう地域応援プレミアム付商品券換金事業
　利用期間：令和4年10月1日（土）～12月31日（土）
　参加店舗：410店舗
　発行金額：287,000,000円
　換金額　：205,352,500円

・スーパーセントートライアル赤穂店OPEN（令和5年2月）　店舗面積4,954㎡

１０．観光動向

①観光入込客数の推移

（単位：千人）

年度区分	総数	県外客	県内客	宿泊客	日帰客
平成20年	1,775	621	1,154	233	1,542
平成21年	1,578	552	1,026	239	1,339
平成22年	1,471	515	956	246	1,225
平成23年	1,433	530	903	247	1,186
平成24年	1,487	610	877	260	1,227
平成25年	1,503	571	932	260	1,243
平成26年	1,500	600	900	290	1,210
平成27年	1,542	632	910	316	1,226
平成28年	1,462	629	833	309	1,153
平成29年	1,489	655	834	295	1,194
平成30年	1,413	650	763	278	1,135
令和元年	1,500	675	825	280	1,220
令和2年	736	327	409	197	539
令和3年	993	443	550	235	758

（資料：赤穂市観光課）

②宿泊施設の推移

（単位：人）

年次区分	施設数（総数）	収容人員（総数）	施設数（公的施設）	収容人員（公的施設）	施設数（ホテル・旅館）	収容人員（ホテル・旅館）
平成20年	25	2,142	1	105	24	2,037
平成21年	24	2,120	1	105	23	2,015
平成22年	23	2,207	1	105	23	2,102
平成23年	23	2,212	1	105	22	2,107
平成24年	23	2,132	1	105	22	2,027
平成25年	22	2,116	1	105	21	2,011
平成26年	22	2,116	1	105	21	2,011
平成27年	22	2,103	1	105	21	1,998
平成28年	22	2,088	1	105	21	1,983
平成29年	23	2,098	1	105	22	1,993
平成30年	23	2,089	1	105	22	1,993
令和元年	23	2,015	1	105	22	1,910
令和2年	23	2,060	1	105	22	1,955
令和3年	23	2,060	1	105	22	1,955

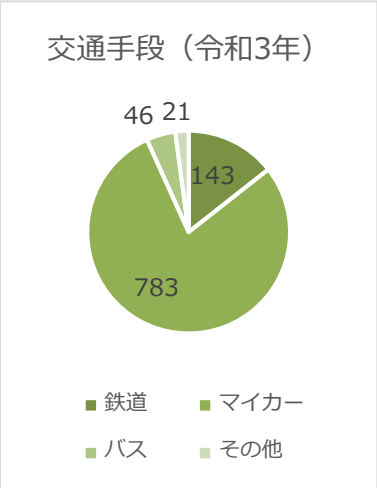
（資料：赤穂市観光課）

③交通手段

（単位：千人）

年度区分	鉄道	マイカー	バス	その他
平成24年	223	1,100	75	89
平成25年	226	1,097	90	90
平成26年	210	1,125	90	75
平成27年	231	1,141	93	77
平成28年	205	1,111	88	58
平成29年	208	1,132	89	60
平成30年	198	1,074	99	42
令和元年	225	1,155	90	30
令和2年	110	567	37	22
令和3年	143	783	46	21

（資料：赤穂市観光課）

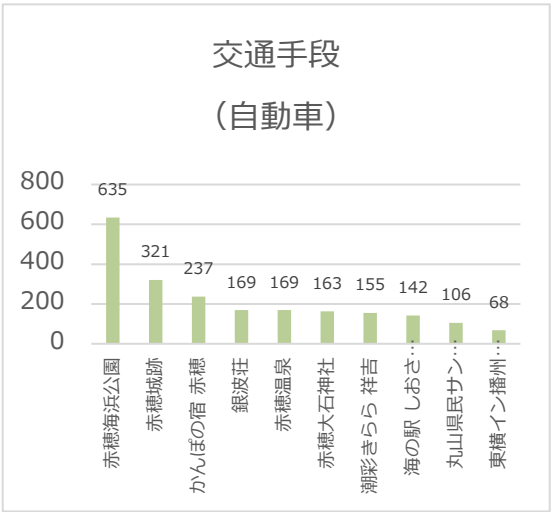


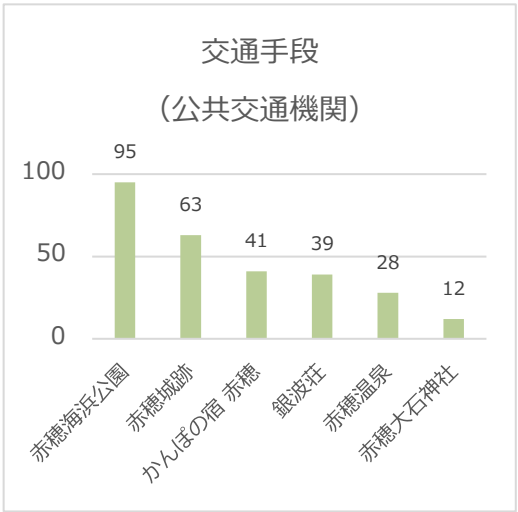
④目的地検索回数分析（観測年：令和3年4月～令和4年3月の1年間：休日）

（単位：回）

目的地	交通手段（自動車）	目的地	交通手段（公共交通機関）
赤穂海浜公園	635	赤穂海浜公園	95
赤穂城跡	321	赤穂城跡	63
かんぽの宿 赤穂	237	かんぽの宿 赤穂	41
銀波荘	169	銀波荘	39
赤穂温泉	169	赤穂温泉	28
赤穂大石神社	163	赤穂大石神社	12
潮彩きらら 祥吉	155		
海の駅 しおさい市場	142		
丸山県民サンビーチ	106		
東横イン播州赤穂駅前	68		

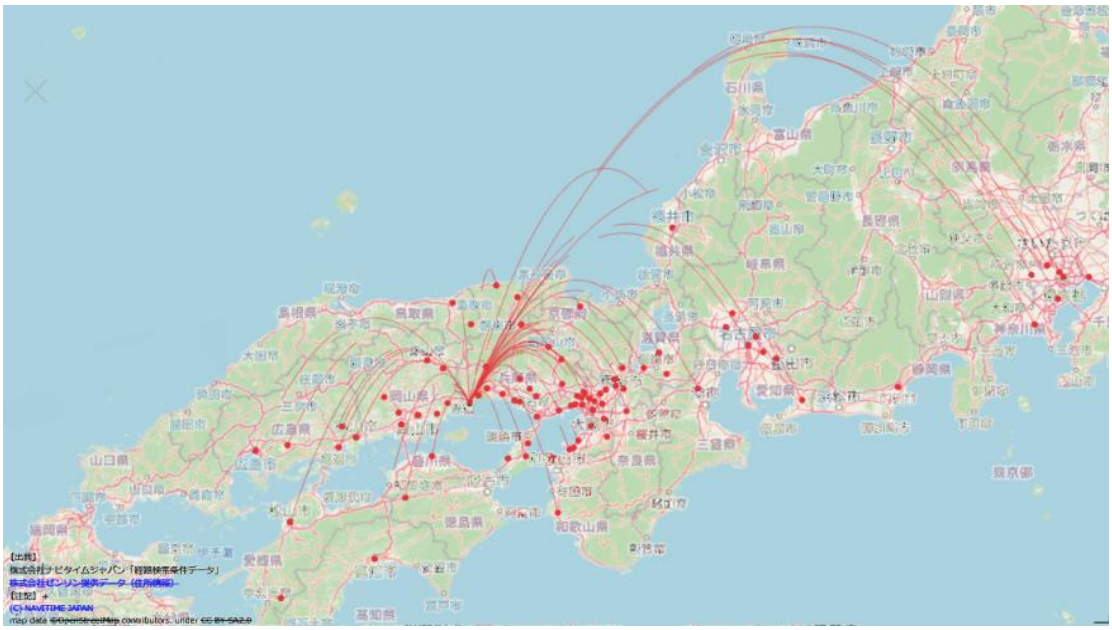
（資料：リーサス）





⑤観光マップ（赤穂城跡を目的地とした場合の出発地点）

※表示年度：令和3年4月～令和4年3月の1年間：休日、交通手段：自動車



□リーサス（RESAS）とは

地域経済分析システム（RESAS）は地方創生の様々な取り組みを情報面から支援するために、経済産業省と内閣官房（まち・ひと・しごと創生本部事務局）が提供しています。自治体職員の方や、地域の活性化に関心を持つ様々な分野の方によって、効果的な施策の立案・実行・検証のためなどに広く利用されているシステムです。

□小規模事業者持続化補助金

本補助金事業は小規模事業者等と商工会議所が一体となって持続的な経営に向けた経営計画を策定して取り組む、地道な販路開拓等の取組や、その取組と併せて行う業務効率化（生産性向上）の取組を支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。

※右記の上段は一般型、下段はコロナ特別対応型（R2）と低感染リスク型（R3）

年度区分	一般型	
	コロナ特別対応型／低感染リスク型	
	申請件数	採択件数
平成26年	13	2
平成27年	14	9
平成28年	18	9
平成29年	4	2
平成30年	4	3
平成31年	3	2
令和2年	9	8
	12	8
令和3年	4	3
	9	7
令和4年	9	8